

在宅避難ってなあに？

地震時に安心して自宅で過ごすために、何が必要か考えてみませんか？



さがみん

食

食料は？

ローリングストック

詳しくは
コチラ▶



しておくといいのよ！



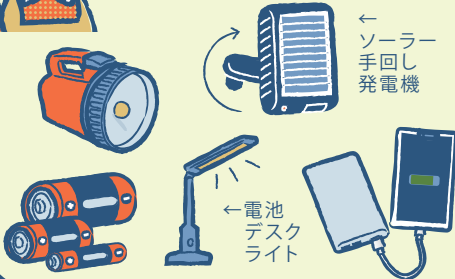
ローリングストック…日頃から多めに備蓄し、消費した分を補充します！
最低3日、できれば1週間分を備蓄しましょう。

電気

電気がつかなくなったら
暗くて怖いし、スマホ
も充電できないよ！！



ライト・電池・モバイル
バッテリー・手回し発電機
なんかもあるのよ！



ガス

ガスも
止まっちゃうん
でしょ？



カセットコンロで
いろいろ
できるのよ！



カセットコンロがあれば
普段と同じように料理を
したりお湯も沸かせます！



水道

断水しちゃったら
どうしよう？

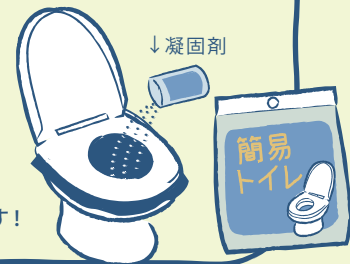


簡易トイレと
給水袋があれば安心よ！

簡易トイレ(非常用トイレ)
があれば家のトイレに
取り付けて使用できます！
上下水道被災時に水が
流れなくても安心！



給水車などから
水の支援を
受けるには
給水袋が便利です！

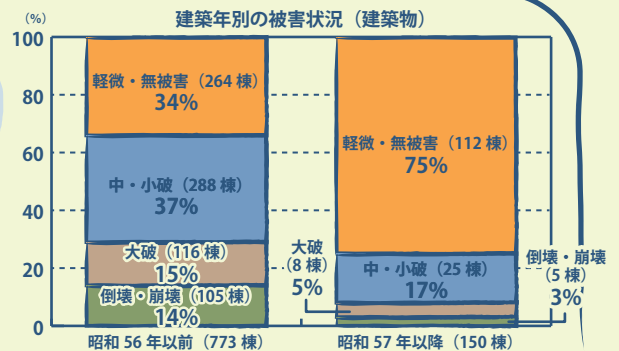
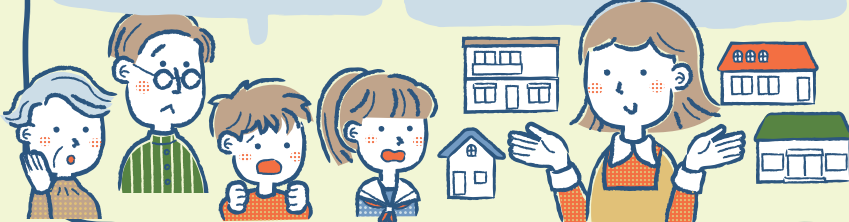


耐震

新耐震基準…昭和 56 (1981) 年 6 月 1 日以降

やっぱり、お家が倒れ
ないか心配だよ～
お家がぐずれちゃったら
在宅避難できない！

新耐震基準のお家なら大規模地震
とされる震度6強から7程度でも
大きな被害を受けづらいのよ！
安全であればお家にいられるわね！



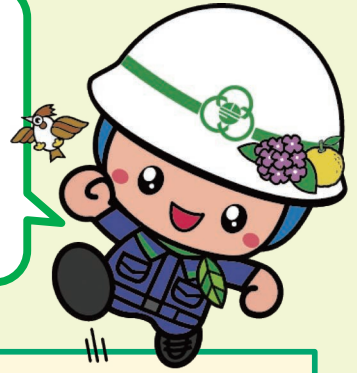
出典：平成7年版神・淡路大震災建築震災調査委員会中間報告

自宅の安全対策をサポートしています。詳しくはうらへ▶▶▶▶



在宅避難者も避難所で受付をしよう

在宅避難を開始するときに、避難所で受付をすると、避難所の避難者と同じように食料など、物資の支援を受けることができます。



相模原市マスコットキャラクター
さがみん

在宅避難が
できるように
耐震確認!!

耐震診断を受けましょう

相模原市では、旧耐震基準住宅（昭和56年5月31日以前建築）の耐震診断等の費用を補助しています。

内 容	補助金額	
	戸建住宅	分譲マンション
耐震診断	上限12万円	費用の6分の5以内 (1住戸につき上限5万円)
耐震改修計画書作成	計画書作成と工事に係る 合計費用の2分の1以内 (上限100万円)	費用の3分の2以内 (1住戸につき上限5万円)
耐震改修工事		詳しくはお問合せください

※補助制度の要件等、詳しくはお問い合わせください。
※予算額に達した時点で締め切ります(申込順)。

高齢者世帯等は耐震改修工事補助の割増があります！

問い合わせ：建築政策課 ☎042-769-8252 (直通)

家具固定のお手伝いをします

在宅避難が
できるように
家具を固定!!

相模原ボランティア協会では、障害や高齢のため自分で家具転倒防止対策ができない人を対象に、「災害の前にできること」として家具の転倒防止対策のお手伝いを行っています。

- ◆対象 障害や高齢のため、自分では家具転倒防止対策ができない人
- ◆内容 居間や寝室など、利用頻度の高い部屋の対策
- ◆費用 実費分を負担(固定用針金や金具等)

問い合わせ：相模原ボランティア協会 ☎042-759-7982

受付時間 月曜日～土曜日(祝日を除く)午前10時～午後3時